

令和6年度 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞 受賞者一覧

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
フライス盤工	ふりがな:わたなべ たかよし 氏名: 渡辺 孝佳 所属名: 東芝インフラシステムズ株式会社	防衛省関連及び鉄道用主電動機に使用される回転子部品の機械加工に長年従事し、培った知識・技能に優れている。機械検査の技能にも優れ、モノづくりには欠かせない品質保証の観点から、効率的な生産を実現し、信頼性の向上に大きく寄与。中央技能検定委員や東京都技能検定委員・補佐員を務め、後進への指導・育成・技能向上に貢献している。
配電盤・制御盤組立・調整工	ふりがな:きざき さとし 氏名: 木崎 智志 所属名: 東芝エネルギーシステムズ株式会社	発電所・変電所向け配電盤・制御盤組立及び試験に関する優れた技能と幅広い知識を有している。豊富な技能と知識を活かし、国内外を問わず現地改修作業にも従事している。後進の指導・育成、生産効率や安全性の向上に尽力し、事業所の発展にも貢献。国家技能検定の検定委員や補佐員に従事し、技能検定の運営に貢献している。
電気配線工事業者	ふりがな:たにぐち まさき 氏名: 谷口 正樹 所属名: 株式会社関電工	年々複雑化する自家用電気工作物の心臓部であり、デジタル化社会の中で高度な信頼性が要求されている受変電設備の工事や検査に長年従事してきたエキスパートである。一般社団法人東京電業協会主催電気工事士技能競技大会で優勝し、南極地域観測隊として昭和基地の電気配線工事作業に携わるなど比類なき技能を有し、業界発展に尽力しながら、後進の育成にも貢献している。
染物職	ふりがな: ふじさわ ゆきひろ 氏名: 藤澤 幸宏 所属名: 藍や松善	長板中形という手染めゆかたや総柄伴天における高い技能を有し、今までに多数の製品製作を行っている。型付けと染色の両方を手掛けることで、江戸時代から続く伝統的技法を守り続けている。また、技能発祥の地である東京(江戸)で唯一の型付染色職人であり、製作体験や実演を通して当時の背景や歴史を多くの方に伝え続けている。
なっ染工	ふりがな:いのうえ はなこ 氏名: 井上 英子 所属名: 一般社団法人 染の里おちあい	江戸更紗のデザインから水元に至るまでの行程をすべて一人で行うことができる。型染めの前に生地を濃淡に染め、更紗の模様にも奥行きを出す手法を得意とし、もともと木綿への技法だった更紗染を、麻や絹の着尺にも合うようデザインや色みで工夫している。体験講座の開催や新宿区内小学校での染色教室や地域の染色イベントへの協力など、江戸更紗の周知と普及に貢献している。
なっ染工	ふりがな: さおとめ じゅんいち 氏名: 五月女 淳一 所属名: 五月女染工場	父、五月女利光氏の師事を仰ぎ東京染小紋の技術・技法を学び正確に引き継ぎ、若手後継者として独自の工夫を凝らした技法を研鑽し染色技術の継承向上に取り組んでいる。特に型付けの技術、デザイン・配色の技能に優れている。また、東京都染色工業協同組合では青年会であるむらさき会の会長として後継者間の交流・活性化に努めている。
友禪染工	ふりがな:くさなぎ けいこ 氏名: 草薙 恵子 所属名: 染色工房くさなぎ	手描き友禪染めの職人として、長年活動して培った職人の知識や技能を有している。それぞれの工程を専門にする職人がいる中で、型紙を使わず、デザインから、染めまでの工程をすべて一人でやっている。また、体験教室や、新商品開発など、友禪染めをはじめ染色の技能や文化の普及活動に尽力し、業界の発展に寄与している。
染色仕上工	ふりがな:きたがわ みきお 氏名: 北川 幹雄 所属名: 有限会社幾久清	大正6年創業の幾久清三代目として、染色補正、紋章上絵など、きもののお手入れ全般の作業に熟練し、百貨店、呉服専門店等の高度な要請に応えている。技術や家紋に関する専門的知識を有することから、学校などから要請を受け、講演や授業を継続的に行っている。平成3年度より東京都染色補正しみぬき組合の理事を歴任し、現在も監査役を勤め、若手の登用に積極的に働きかけ、業界発展に貢献している。
寝具仕立工	ふりがな:あつかた つとむ 氏名: 熱方 勉 所属名: 株式会社 和泉屋製綿所	生産効率の増進や生産技術の向上等に寄与するとともに、その技術を生かし、後進技術者の指導・育成に貢献している。特に柿渋染め座布団の製作技能については、業界における第一人者と云われている。匠の技の祭典、匠の技フェア及び都内職業能力開発センター技能祭等や寝具製作ボランティア及び研修会等に積極的に参加・協力し、全技連・技能士団体の事業に貢献している。
建築とび工	ふりがな:みやもと ゆうじ 氏名: 宮本 祐治 所属名: 株式会社鈴木組	高層ビル建設をはじめ、仮設設備の組立解体、鉄骨建方、タワークレーン等の揚重機材の組立・解体、コンクリート工事等で施工及び指導を行い、現場内の円滑な運営に卓越した能力を発揮。施工計画・品質・安全衛生の各管理に努め、後進技能者の指導・育成にも貢献している。

令和6年度 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞 受賞者一覧

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
ブロック積工	ふりがな:さいとう やすお 氏名:齊藤 康夫 所属名:有限会社 藤興	一級ブロック建築技能士を取得してから20年の現在も現場の第一線で、ブロック積工として組積作業をし、特に目地の通り、仕上げが美しく、遣り方への水糸の張り方を簡素化し、生産性及び正確性の向上に寄与。また若年者・技能実習生への現場での指導や、若手技能者向けに技能講習会を実施し、後進技能者の指導・育成にも貢献している。
左官	ふりがな:すもり たかゆき 氏名:須森 孝幸 所属名:吉村興業株式会社	現代の名工、黄綬褒章の受賞者である吉村弘氏が事業主を務める吉村興業株式会社に入社後、吉村氏よりその腕を認められ、師の卓越した技能および知識の伝授を受け、文化財はじめ数々の現場で名人芸を発揮している。近年は社内の若年技能者の教育に尽力し、同社の後継者育成に貢献している。
建築塗装工	ふりがな:あがわ ゆうき 氏名:阿川 祐樹 所属名:株式会社阿川美装店	古き時代から培われてきた建築塗装仕上工法を継承しつつ、新しい工法についても探求心を常に持ち続けている。令和4年にはその技能が認められ、優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）の表彰を受ける。技術を伝承し、次世代を背負う後継技能者の育成のために、東京都塗装工業協同組合が運営する東京都塗装高等技術専門校の塗装法講師に就任し現在に至る。
植木職	ふりがな:たけうち せいいち 氏名:竹内 誠一 所属名:竹内園	歴史ある寺院庭園を基本に茅葺き屋根、三和土、大きな石組みから延べ段、粘土を使つての滝からの流れや池作り、各種竹垣等、近年では珍しくなった作業、工法、材料を探し、次の世代に伝えている。
ガラス吹工	ふりがな:いわぶち あつし 氏名:岩淵 淳 所属名:中金硝子総合株式会社	東京都指定伝統工芸品目「江戸硝子」を製造するガラス製品成形工として、22年の経験を有し、伝統あるポカン技法の色被ガラスの成型技術に秀でており、特に大型花瓶等の成型を得意にしている。また、後進の育成に熱心で、平成24年には江戸川区技術功績表彰を受け、平成30年には東京都伝統工芸士に認定されている。
ガラス・異種材料接合加工工	ふりがな:せきや よしはる 氏名:関谷 義治 所属名:株式会社鬼塚硝子	極めて高度な技術であるガラスと金属の溶着技術を有し、特に放射線測定機器（ガイガーカウンター）に組み込まれる部品のガラスと金属の溶着に関しては、国内で唯一の技術者である。東日本大震災以降、ガイガーカウンターの需要に一人で対応し、大きな貢献を果たしている。また、後進の育成にも力を注いでおり、月一回、技術職以外も対象の講習会を開き、技術の承継と発展に寄与している。
木製家具製造工	ふりがな:まつおか しげき 氏名:松岡 茂樹 所属名:株式会社コマ	鉋、刀、鑿など手道具を駆使した削り出しの技術が他を突出して優れている。自身でデザインも手がけており、頭の中のイメージをそのまま形にしているため、作業スピードが他と比べて圧倒的に早く、無駄のない動きが作品のクオリティを上げている。2020年厚生労働大臣より『現代の名工』受賞。
木製家具製造工	ふりがな:むらい やすお 氏名:村井 泰雄 所属名:株式会社村井	大正10年（1921）に祖父が創業した桐たんす工房で、昭和46年（1971）から桐たんす仕上げの修業を始め、技術を修得。53年にわたり仕事に従事。同業者からの依頼もあり、業界内で評価が高い。令和4年度荒川区指定無形文化財（工芸技術・桐たんす仕上げ）保持者に認定。荒川区伝統工芸技術保存会の副会長として、あらかわの伝統技術展など区共催事業を運営し、技術の公開・普及・継承に貢献している。
木彫工	ふりがな:さとう よしみつ 氏名:佐藤 義光 所属名:佐藤彫刻所	江戸木彫刻の技術に優れ、生活に木彫刻や木のぬくもりを身近に感じることのできる作品製作に意欲的に取り組む。木目を活かし愛らしくインテリアにもなる立体的なデザインと優美な曲線の木製パズルは、子どもから大人まで、触れて飾って癒されると評判である。また、足立区内の伝統工芸の若手技術者の発掘や発表の場の提供など、区の伝統振興にも大いに貢献している。
木製運動用品製造工	ふりがな:すぎやま しんいち 氏名:杉山 新一 所属名:杉山正宗弓具店	全国で10名ほどしかいない竹矢を作る職人として、製造から修理まで幅広く対応する技能に優れている。材料の変化がありながらも、継承されてきた技術を守り、日本古来の弓道を次世代に継承している。また、全日本弓具道具協会の理事兼東日本地区会長として弓具を通じて選手を支え、弓道界に貢献をしている。

令和6年度 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞 受賞者一覧

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
低温・保存食品製造工	ふりがな:やまだ ゆきなり 氏名:山田 幸也 所属名:有限会社あしたば加工工場	八丈島産明日葉のせり科独特の臭みをまるやかに仕上げ、さらにふわふわの食感ほ他に類を見ず、特許製品として開発した。また、長期間保管ができる加工により、一年中明日葉を食べられることに寄与した。
理容師	ふりがな:しまむら あきら 氏名:嶋村 章 所属名:ヘア・サロン・シマムラ	理容師として優秀な技能を有し、理容技術の根幹であるアイロンパーマの研究を重ねて進化させ、その体系化と確立に努めるとともに、後進技能者の指導育成に貢献した。特にアイロンパーマ技術を用いて質感を表現するヘアスタイルを創作する技能は業界の第一人者である。
美容師	ふりがな:あかいし ひろかず 氏名:赤石 弘和 所属名:ビューティサロンJOY	美容技術全般、特に和装のヘアメイクの技術に優れ、昭和の五月みどりや島倉千代子らの全盛期の活躍を支え、芸能界のヘアメイクとして40年以上のキャリアがあり、ヘアメイクという職業の礎を築いた。後進の指導育成にも積極的で、美容技術団体や自らの研究会等での技術指導の他、美容師国家試験の試験委員を10年以上務める等、幅広く活躍している。
ネイリスト	ふりがな:あらい ふくみ 氏名:荒井 富玖実 (中村 富玖実) 所属名:ATELIER FUKUMI	日本のネイリストの先駆的な存在として国内外の競技会で多数の入賞経験を有し、日本ネイリスト協会の認定講師になってからは、各種検定試験の試験官、競技会の審査員を務めている。作り出す立体的なネイルアートがマスコミ等で紹介されることでもネイル文化の普及に貢献し、現在も健康な爪を提案する理論と技術を極め、後進に教育する立場でも活躍している。
日本料理調理人	ふりがな:いわた よしてる 氏名:岩田 好輝 所属名:ロイヤルパークホテル東京	会席料理の技能に優れ、鮪の筋で葱を巻いたねぎま、血合をジャーキーに、皮を酢味噌和えに、と素材を無駄なく使い切るほか、特に大量に仕込めて短時間で盛り付けもでき大型ホテルの宴席において生産性を大幅に向上させたさいころ状前菜の技能では第一人者と言われている。また、料理講習会、日本料理専門誌を通じて後進技能士の指導育成に貢献している。
日本料理調理人	ふりがな:やまがみ あきら 氏名:山上 亮 所属名:国家公務員共済組合連合会 KKRホテル東京	30年以上の長きにわたり日本料理に従事し、伝統ある料理技術・知識を習得している。多くの講習会・展示会の講師を務め、シンプルかつ現代的嗜好を加味した作品を発表している。野菜の剥きものも得意で、薩摩芋・牛蒡で作る鷹の剥きものは、料理センスと共に業界の第一人者といわれる。また業界の役職も多く務め、後進の育成にも多大な貢献をしている。
西洋料理調理人	ふりがな:いけだ よしゆき 氏名:池田 順之 所属名:株式会社 ホテルオークラ東京	洋食の料理人としてオークラ筋に45年、総料理長としてその間に培ってきた技術を、部下に限らず、協会に所属する若手に対しても伝授している。若手にも理解しやすいよう工夫して教えており、その一例がメニューの絵描きである。「今の時代、料理は盗んだものは通用しない」と部下には伝え、若手の持つ発想やセンスを生かし、伸びしろを広げるような指導を行っている。
中華料理調理人	ふりがな:ふじもと じゅんじ 氏名:藤本 淳二 所属名:株式会社ダイヤモンドホテル	中華鍋を使用した加熱法「炸」や「煎」などに精通し、調理の目的に応じて様々な応用技法を用いて伝統料理を継承するとともに、現代に合わせて昇華させて提供している。数々の料理コンクールで優秀な成績を収め、料理講習会の講師を務める等、氏の技能は高く評価され、現在は調理技術技能評価試験の地方試験委員として、後進技能者の指導・育成にも貢献している。
氷彫刻師	ふりがな:おの つねお 氏名:小野 恒夫 所属名:工房一会	氷彫刻は「溶ける」性質上、会場の気温・風・作品の大きさなどによって、制作段階から様々な工夫を施す必要がある。この技能に優れ、氷彫刻指導教授として三千人以上の生徒を指導し、氷彫刻技能の普及に寄与してきた。また、氷彫刻師として培った技術と経験を活かし、フルーツ・スープ・ベジタブルカービングも習得している。現在は、各分野の講習会を実施し、後進技能者の指導・育成に貢献している。
バーテンダー	ふりがな:みみつか ふみやす 氏名:耳塚 史泰 所属名:Bar 耳塚	バーテンダーとして長年、技能の研鑽に励み、全国技能競技大会総合優勝者であり、優れた調酒の技能を有している。特に乳製品を材料として使用する調酒については、業界の第一人者と言われている。また、各種技能競技大会の審査員、業界機関誌への連載寄稿を通じ、後進技能者の指導・育成にも貢献している。

令和6年度 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞 受賞者一覧

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
ソムリエ	ふりがな: のさか あきひこ 氏 名: 野坂 昭彦 所属名: マンダリンオリエンタル東京株式会社	ソムリエの専門知識・技能に優れ、令和5年第10回全日本最優秀ソムリエコンクールで優勝し、日本の飲料業界をリードするトップクラスのソムリエとして国内外で認められている。現在、一般社団法人日本ソムリエ協会主催のセミナー講師を務める他、「日本ソムリエ協会教本」の編集委員を務め、ソムリエの育成・ワイン文化の発展に広く貢献している。
家具類内張工	ふりがな: ふじたけ ひでゆき 氏 名: 藤武 秀幸 所属名: FUJITAKEWORKS	一脚の特注椅子の製作から公共の場で使用される量産椅子（一施設、約数百や数千）の製造方法までを熟知し幅広く椅子作りに携わっている。椅子の知識、探求心と行動力は他の追随を許さず、技能士の見本となっている。ものづくり匠の技の祭典等で実演を行い、椅子張りの魅力を広める普及活動や後進技術者の指導をし、業界の発展に貢献している。
表具師	ふりがな: ひらい さとし 氏 名: 平井 敏 所属名: 平井経師店	継承された表装技能を日々研鑽し、襖の製作、張替、壁張り施工に取り組んでいる。長年の経験から鉋や包丁などの刃物の研ぎの重要性や伝統的材料を用い伝統工法による糊作りへのこだわりがある。自らが得た技術や知識を後進に伝えることを積極的に行っている。本人が製作する作品は伝統技術を使いながらも、本紙（書画）のイメージをよりふくらませる創作表具を得意としている。
貴金属細工加工工	ふりがな: よしみ きよたか 氏 名: 吉見 清高 所属名: 株式会社ミキモト装身具	ジュエリー制作における細工・仕上の技能に優れ、逸品の改作・修理を得意としている。特に加工が難しい高度な高額逸品商品を任されるとともに、現在は制作第四部の部門長として、量産品や高額逸品の部品や金具の制作を手掛けている。
角・きば類細工工	ふりがな: いしばし やすひろ 氏 名: 石橋 保浩 所属名: 株式会社石橋象牙店	東京都伝統工芸士の資格を有し、東京都伝統工芸品産業後継者に対する都知事賞、台東区区政功労者表彰（商工観光功労者）、台東区産業振興表彰を受賞している。邦楽器、特に三味線の付属品の手作業製造技能においては極めて優れた技能を持ち、その製品は素晴らしい評価を得ている。また、人望も厚く自社社員、他の後継者の指導育成に努めている。
彫金工(工芸的なもの)	ふりがな: わたなべ たかし 氏 名: 渡部 隆 (渡部 流線) 所属名: 流線	金属工芸に長年従事し、優れた技能を有し、作り出される品々は、多くの顧客や同業者より高い評価を受けている。伝統技術である彫金と鍛金を重視し、モダンなデザインかつ高度で繊細な技術により、作品は老若男女より親しまれている。豊島区伝統工芸保存会に所属し、社会科見学・工芸体験・工芸教室等を通じて、一般区民に対して、伝統工芸の普及・啓発に貢献している。
洗張工	ふりがな: あおき まさみ 氏 名: 青木 政美 所属名: ます美屋	戦前より続く家業を引継ぎ、洗張り技法の維持と継承に努めている。丁寧に綺麗な仕上げは客先を広げ、次世代の模範にもなっている。また、技術の継承と東京きもの染洗協同組合存続に貢献するため、芝支部支部長、代議員会議長の職も並行して務めており、年一回実施している組合員向けの研修会で、後進育成にも貢献している。